

# 創食世代のライフスタイル

～夢を追い続ける

創食世代（64～68歳）の暮らしと意識～

都市生活研究所が行った世代研究では、昭和生まれを9つの世代に分類し「食・世代」と名付けた（2013年4月発行）。本レポートでは、その中から、1946～50年生まれの「創食世代」のライフスタイルの特徴とニーズについて報告する。

## ■創食世代のキーワード1 ～前向きに、みんな一緒に～

- ・ 幼少期は貧しかったが、日本の経済成長とともに大人になり、明るい未来に向かって邁進してきたため、前向きな姿勢が基本。
- ・ 昇給や結婚、持ち家など、仕事や私生活で成功経験を積み重ねた結果、何事に対してもポジティブな考え方を持っている。
- ・ 家にいるよりも外出が好きで、人との交流に積極的。

## ■創食世代のキーワード2 ～いつもコツコツ、キッチリと～

- ・ 戦後の教育を受けているが、戦前教育を受けた親や教師から「上下関係」や「男女観」など古き日本の価値観を受け継いでいる。
- ・ 結婚や男女の役割など、「こうあるべき」という規範意識を持ち続けている。
- ・ 家事や仕事においても「コツコツ、キッチリ」行うべきと考え、手を抜かない。
- ・ 価格よりも質を重視した選択基準を持つ。こだわりのポイントは、「高品質」、「安全性」、「素材・質感」。

## ■創食世代のキーワード3 ～切り拓き続ける創食世代～

- ・ 初めての戦後生まれ世代で、経済成長や欧米大衆娯楽文化の流入など新しい時代を生きた。
- ・ メリハリをつけて楽しいことにはお金も時間も使う。
- ・ いつまでも元気であるために、食事や運動などの努力を惜しまない。
- ・ 定年を迎えて夫婦関係にも変化が見られ、夫も家事に参加している。

### 調査概要

■ 定量調査  
調査時期：2014年2月  
調査方法：インターネット調査  
調査対象：一都三県在住男女  
回答者数：2,600名  
※詳細は最終ページ参照